

2020 年度

西南女学院大学 看護キャリア支援センター

認定看護管理者教育課程

セカンドレベル

募 集 要 項



西南女学院大学 看護キャリア支援センター 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

セカンドレベル教育とは、日本看護協会認定看護管理者規程第4章第9条に定められた認定看護管理者の教育課程の一課程である。

◇教育理念

西南女学院大学の建学の精神である「感恩奉仕」に基づき、社会の変化と看護ニーズの多様化に応えるために、質の高い看護を実践できる看護管理者を育成し、保健医療福祉の向上に貢献することを使命とする。

◇教育目的

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

◇到達目標

1. 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

1 募集人員

セカンドレベル 40 名

2 教育期間

2020 年 8 月 27 日 (木) ～ 2021 年 1 月 16 日 (土)

＊ 主に金・土・祝祭日に開講

講義期間は 8 月 27 日 (木) ～ 12 月 19 日 (土)

3 教育内容 p. 7～8 参照

＊日程予定表は、現在講師調整中のため受講決定通知時にお知らせします。

4 開催場所

西南女学院大学

5 受講資格

次の 1) ～3) のすべてに該当する者。

- 1) 日本国の看護師免許を有する者。
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。
- 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者。

6 応募手続き

1) 受付期間

2020 年 5 月 1 日 (金) ～ 5 月 14 日 (木) 必着

出願書類は、簡易書留で郵送してください。郵送のみの受付となります。

2) 出願書類

それぞれの必要書類をまとめて、角型 2 号封筒 (240×332mm) で出願してください。

なお、様式は本学ホームページからダウンロードできます。

様式の出力は A4 用紙をお願いします。

※ 本学ホームページ URL : <http://www.seinan-jo.ac.jp/univers/>

(1) 受講申込書 (様式 3)

(2) 看護師の免許証の写し

(A4 サイズに縮小、裏面記載があれば両面コピーすること)

(3) 受講要件に係わる必要書類 (いずれかのみ)

① 認定看護管理者ファーストレベル教育課程修了者・・・修了証の写し

② 認定看護管理者ファーストレベル教育課程未修了で、看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者・・・職位証明書 (様式 4)

(4) 課題レポート (様式 5)

課題：「自施設 (部署) で現在直面している問題を分析し、看護管理上の課題を述べてください。」 (内容をあらわす適切なテーマをつけてください)

字数：1000～1200 字

返信用封筒

460 円切手を貼付した角型 2 号封筒（240×332mm）に郵便番号、住所、氏名を記入のうえ、提出書類と共に同封してください。

3) 提出先

〒803－0835

福岡県北九州市小倉北区井堀一丁目 3 番 5 号

西南女学院大学 看護キャリア支援センター

認定看護管理者教育課程「セカンドレベル」宛

*朱書きで「受講申込書在中」と明記してください。

7 選考方法

下記の書面審査の結果をもって選考します。

1) 前提

- ①申込期間内の提出である
- ②提出書類に不備がない
- ③実務経験年数

2) 選考基準：原則として、下記の要件を総合的に判定する

- ①職位
- ②管理的業務経験年数
- ③課題レポートの評価

- ・提出された課題レポートは、以下の評価基準に沿って評価します。
評価の視点を参考にお書きください。

項 目	評 価 の 視 点
I. 課題の理解	1. レポート課題の意図を理解している
II. 考察力・思考力	1. 選んだテーマの動機や背景が述べられている
	2. 根拠に基づいた意見が述べられている
	3. 理論や概念に基づき多面的に分析している
	4. 看護管理上の課題を明確にしている
III. 論述能力	1. 論旨が一貫している
	2. 既定の様式にまとめられている
	3. 適切な日本語表現である

8 受講者決定

2020 年 6 月中旬 受講決定の可否結果を本人宛に発送します。

9 受講費用

受講決定通知の際に、受講手続きについての詳細をご案内いたします。

受講料	183,600 円
審査・証書料	16,200 円
合計	199,800 円

*納付金は、一括前納とします。

一旦納めた納付金は原則として返還いたしません。

10 修了要件

- 1) 各教科目の所定時間数の 4/5 以上の出席があること。
- 2) 各科目のレポートの合格
レポートは A～D (A : 80 点以上、B : 79～70 点、C : 69～60 点、D : 59 点以下) の 4 段階で評価し、C 以上であること。

11 修了判定

認定看護管理者教育運営委員会で修了要件に基づき審議し修了を判定する。

12 修了証・履修証明書の交付

修了要件を満たし、修了を認められた者には修了証を交付します。
また、本課程は職業実践力育成プログラム (BP) として文部科学大臣が認定したプログラムであり、さらに学校教育法第 105 条 及び 164 条に基づく履修証明プログラムでもあるため、その修了者に対しては履修証明書を交付します。



「職業実践力育成プログラム」(BP) とは

職業実践力育成プログラムとは、プログラムの受講を通じて社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP) として文部科学大臣が認定するものです。これにより、1. 社会人の学び直す選択肢の可視化、2. 大学等におけるプログラムの魅力向上、3. 企業等の理解増進を図り、厚生労働省の教育訓練給付金制度とも連携し、社会人の学び直しが推進されています。

13 個人情報の取り扱いについて

西南女学院大学は、個人情報の重要性を認識し、責任をもって個人情報の保護を行っております。皆さまよりいただいた個人情報は、適切に管理し、提供者本人に通知することなく第三者へ開示することはありません。

認定看護管理者教育課程に出願されるにあたり、出願書類にご記入いただいた出願者の氏名、職務経験及びその他の個人情報につきましては、受講者の選抜及び受講者の手続きに使用させていただきます。また、受講を許可された受講生のみ、教務関係および支援関係に使用します。これらの目的を超えて個人情報を取り扱うことはありません。

14 ハラスメント相談窓口について

西南女学院大学認定看護管理者教育課程では、ハラスメントの発生を防止すると共にハラスメントに起因する問題が生じた場合、適切に対応するための措置を定めています。(西南女学院大学 キャンパス・ハラスメントの防止及び対策に関する規定、キャンパス・ハラスメント防止・対策委員会規程及びキャンパス・ハラスメント調査委員会規程に準じる)

ハラスメントが発生した場合、あるいはハラスメントに関する相談がある場合は、西南女

学院大学保健福祉学部看護学科所属の相談員(2名常駐)にご相談ください。
できる限り迅速かつ適切に対応いたします。

15 その他の注意事項

本学キャンパス内は禁煙です。

16 アクセス（ 交通案内 ）

◆ JR・バス利用

小倉駅南口下車：西鉄バス「小倉駅バスセンター2番のりば」から
25・27・28番系統乗車(清水経由約30分)
南小倉駅下車：西鉄バス「南小倉駅前」から
25・27・28番系統乗車(清水経由約10分)

戸畑駅南口下車：西鉄バス「戸畑駅」から
25・27・28・73・82番系統乗車(一枝経由約20分)
いずれも「西南女学院下」下車

◆ タクシー利用

小倉駅・戸畑駅ともに本学まで約20分、南小倉駅は約10分
＊正門からの車両進入は禁止しております。
乗降には本学中門（ロータリー前）もしくは西門をご指定ください。

◆ 自家用車での学内乗り入れはできません。

近隣の有料駐車場をご利用ください。
＊有料駐車場の所在地等の質問には回答できませんので、ご了承ください。

17 問い合わせ先

西南女学院大学看護キャリア支援センター 認定看護管理者教育課程事務局
T E L : 093-583-5009 E-mail : secondlevel@seinan-jo.ac.jp

◇ 教育内容 【セカンドレベル教育課程】

教科目	単元	教育内容	時間数	
			講義	演習
ヘルスケアシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の(財源)構造と推移	6	
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の 実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション 等	6	
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題	3	
	小計		15	
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際	・組織分析 ・組織の変革 ・組織の意思決定	15	9
	看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	6	
	小計		30	
人材管理Ⅱ	人事・労務管理	・人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	12	3
	多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際 ・コンフリクトマネジメント ・看護補助者の育成	12	
	人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援 ・人材育成計画	18	
	小計		45	
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果 ・適切な療養環境の整備	6	3
	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用	6	
	小計		15	
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティ マネジメント	6	

教科目	単元	教育内容	時間数	
			講義	演習
	安全管理	・安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守 ・災害対策	24	
	小計		30	
統合演習Ⅱ	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。		39
	実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う。 （実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする）		6
	小計		45	
総時間 180 時間			120	60